



# 科学センター理科学習の様子！

5月8日(水)、3、4年生、5月9日(木)、5、6年生が、科学センター理科学習を行いました。

3年	①「明かりがつくとき」②「音のせいしつ」③「ものと重さ」
4年	①「地面を流れる水のゆくえ」②「月の動き」③「夏の夜空」
5年	①「雲のようすと天気の変化」②「流れる水のはたらき」③「花のつくり」
6年	①「水中の小さな生物」②「メダカの血液の流れ」③「化石をほり出そう」

<少しですが、それぞれの学年の学習の様子を紹介します。>



<3年：音のせいしつ>



<4年：地面を流れる水のゆくえ>



<5年：流れる水のはたらき>



<6年：化石をほり出そう>

子どもたちは、科学センター理科学習を楽しみにしていました。学校での理科の授業も楽しいのですが、科学センターでは、午前中の3時間集中して理科の観察や実験などを行うことができます。科学センターの先生方が、子どもたちがどのようにすれば楽しく理科の内容を学べるのかを考え、いろいろと実験方法や観察する内容を考えてくださっています。

私は、5月9日(木)の5、6年生の科学センター学習と一緒に参加しました。

5年生の「雲のでき方」の学習では、ペットボトルに空気を圧縮して入れ、その後、ふたを開けることによって気圧の関係で温度が下がって空気中の水蒸気が雲に変わる様子を体験しました。子どもたちは、雲ができる驚きと不思議さで、何回も繰り返し実験を行っていました。また、「花のつくり」の学習では、5月の今の時期には、学校ではまだカボチャの花は咲いていませんが、センターの先生方が、たくさんのカボチャのお花とめ花を用意してくださり、観察をすることができました。ありがとうございました。

また、6年生の「メダカ」の学習では、前日に川にとりに行ってくださり、観察用のたくさんのメダカを用意してくださいました。そのおかげで、一人ずつ観察することができました。また、「化石をほり出そう」の学習では、実際に化石が入っているかもしれない岩石を使って、体験学習(クリーニング)をしました。ハンマーとたがねを使って岩石を割っていき、化石を掘り出してきました。子どもたちは、自分で「どの部分に化石があるのだろうか」と予測しながら、岩石の筋に沿って、ハンマーでたがねを打って化石を掘り出していました。全ての子どもたちが、大きさや形の違う葉っぱの化石を掘り当てることができました。とても真剣な中にも、楽しそうに学習をしている姿が見られました。ありがとうございました。

残念ながら8日(水)の3、4年生のセンター学習には一緒に参加することができませんでしたが、羽里先生や湯浅先生、子どもたちに感想を聞いてみると、「よく分かった。」「楽しかった。」という声をたくさん聞くことができました。

保護者の方も、お子様に「どんな学習をして、どんなことが分かったか。」など、学習した様子を聞いてくださればと思います。

昨年度も引率し感動しましたが、阿南市は、科学センターがあり、科学センター理科学習以外にも星の観察や様々な体験活動などの学びの機会を提供してくださるので素晴らしいと思っています。今年も、9月に加P連の行事として「星を見る会」を予定しています。